

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2012.10.22

No.2054

No.12



出席率	会員48名中37名
先々週の出席率	88.89%
ゲスト	ライラ研修生 三條信用金庫 五十嵐智彦さん 伊藤達也さん
先週のメークアップ	10/6 ライラ研修(糸魚川)へ ～8 馬場輝仁君 馬場真樹君 10/9 三條北RCへ 安達 裕君 荒澤威彦君 西巻克郎君 野崎正明君 坪井正康君 野島廣一郎君 佐々木常行君 10/10 三條RCへ 佐々木常行君 10/11 地区大会記念ゴルフ大会(長岡)へ 6名 10/11 三條東RCへ 野崎正明君 10/16~17 4RC合同社会奉仕事業へ 10名 10/16 三條北RCへ 野島廣一郎君 佐々木常行君 田代徳太郎君 10/17 三條RCへ 野島廣一郎君 谷 晴夫君 田代徳太郎君 10/18 三條東RCへ 谷 晴夫君



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長

坂井 範夫

皆さん、こんにちは。

2週連続のお休みでした。その間にアツと言う程大幅に気温が下がり、いよいよ紅葉のシーズンとなってまいりました。

ついこの前までは日に当たるのを苦痛と感じておりましたが、今では恋しいとさえ思うようになっております。

16～17日と4クラブ合同、総勢55名(三條：14 三條北：24 三條東：7 三條南：10)で「東日本大震災被災地追悼」に行き参りました。

語り部ガイドさんによる震災の教訓を後世に伝えるべく講話、浸水被災エリアの視察、そして、防災対策庁舎前にて追悼献花と2日間キチッと支援をしてまいりました。ただ私たちが直ぐに出来る支援は、“お土産を買うこと”・・・、皆さんが車を降りる度に買物をされておられました。

今日は、今月6日(土)～8日(月)に開催された「ライラ研修」の参加報告がございます。三條信用金庫職員の五十嵐さん、伊藤さん、大変ご苦労様でした。また、新世代奉仕委員会の馬場輝仁委員長、馬場真樹副委員長、有難うございました。

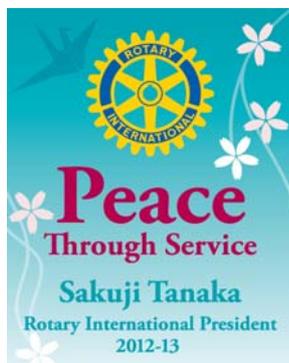
最後になりますが、今日から新会員の西潟さんをご出席です。本来ですとプロフィール等ご紹介するべきところですが、もう皆さんよくご存知のことと思いますので私からの紹介は省かせていただき、“ロータリー七つ道具”をお渡しした後、ご本人よりご挨拶いただきます。

強力な新会員に入会いただき、本当にありがとうございます。心より歓迎申し上げます。本日の会長挨拶といたします。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中 作次 [埼玉、八潮]
第2560地区ガバナー 鈴木 重彦 [長岡]
第4分区ガバナー補佐 杉山 太三郎 [巻]
会長 坂井 範夫
幹事 丸山 征夫
S A A 永 桶 俊一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10
三條信用金庫 本店内
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL http://www.sanjo-minami.jp

新会員紹介

西潟 精一 (にしかた せいいち) 君

奉仕を通じて平和を



<生年月日> 1954 (S29) 年 1月 14日
<勤務先> 三条信用金庫 理事長
三条市旭町 2-5-10
TEL (34) 3063 FAX (35) 0926
Eメール sanshin2@fancy.ocn.ne.jp
<自宅> 三条市福岡 155 TEL (46) 3779
<家族> 母、妻、長女、長男
<趣味> しいたけ栽培

表彰



ポール・ハリス・フェロー

渡邊 光郎 君
滝口 恵介 君

Paul Harris Fellow

少なくとも米貨 1,000 ドルをロータリー財団に寄付した個人、またはある人の名義でその寄付を行った個人に与えられる称号



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

吉井 正孝 君 (段階 2)
星野 健司 君 (段階 1)
丸山 征夫 君 (段階 1)

Multiple Paul Harris Fellow

1,000 ドル寄付した者は、その後 1,000 寄付することによりマルチプル・ポール・ハリス・フェローとなる。2,000 ドルから 9,000 ドルまでの 8 段階 (例: 2,000 ドル達した場合、段階 1 となり、ブルー・サファイアが 1 個ついた金のラペル・ピンが贈られる)



ご協力有難うございました

幹事報告



丸山 征夫 幹事

●鈴木ガバナー事務所より

①11月ロータリーレートのご案内

11月1日より 1ドル = 80円 ※変更なし

②地区ホームページ活用をお願い

毎月1日に配信されます「ガバナー月信」を地区ホームページより是非閲覧下さい!

URL <http://www.rid2560niigata.jp> からどうぞ

●巻ロータリークラブより 「第4分区IM」参加協力お礼

※ 9月29日(土) 於: ほたるの館 11名参加

●三条市特別支援教育研究協議会より 市内特別支援学級児童生徒の『ウィンターフェスティバル』ご案内

日時 2012年12月7日(金) 9:30~11:30

会場 三条市総合福祉センター 多目的ホール

※ 田代 社会奉仕副委員長出席予定

●新潟県共同募金会三条市支会より 「赤い羽根」共同募金街頭募金の報告とお礼について

10月7日 7か所にて実施 街頭募金額 82,410円

※ 丸山幹事、街頭募金参加

地区大会 記念ゴルフ大会



2012年10月11日(木)長岡カントリー倶楽部にて「地区大会記念チャリティゴルフ大会」が開催されました。当クラブからは安達 裕君、佐々木常行君、佐藤嘉男君、高橋祐介君、滝口恵介君、永橋俊一君 6名、地区全体では189名が参加されました。

結果は・・・
 クラブ内トップ
 佐々木常行君 (地区59位) ★ニアピン賞
 東37 西43 GROSS 80 HD 3.2 NET 76.8
 団体戦 (上位3名計) 24位

委員会報告

職業奉仕委員会

(代)野中 悟 プログラム 委員長

「職場例会」のご案内

「職業奉仕月間」に寄せて、田中悌司会員のご好意により(株)田中衡機工業所 本社にて「職場例会」を開催させていただきます。当日は会社(工場)見学並びに概要等の講話をいただく予定になっております。多くの皆様のご出席をお願い申し上げます。

[日 時] 2012年11月5日(月) 12:30~13:30
 [所在地] 三条市福島新田丙 2318-1 ☎ 45-1251
 [スケジュール] 12:30 開会点鐘・食事・会長挨拶
 12:45 会社説明
 13:00 2班に分かれ工場見学
 ⇒ 13:30 解散



- ※ 現地集合、現地解散
- ※ 1F “Tasco Hall” を例会場として使用させていただきます。
 なお、親睦委員会が駐車場及び例会会場へ誘導・ご案内致します。
- ※ 工場内は全て撮影禁止となっております。

協働ネットワークセンター 荻澤 喜一郎 クラブ連絡委員

「R | 第2560地区・災害等緊急時調達可能資源リスト」ご記入、ご提出のお願い

地区より、皆様に配布いたしました「資源リスト」提出のお願いが参っております。記入例を参考にされ、ご記入、ご提出下さいますようお願い致します。なお、支援可能物資につきましては、無償提供のみに限らず、「有料」で構わないとのことです。

例えば・・・ マスクを調達できる場合

「50枚は無償提供、それ以上は有料」というような場合は、その旨を備考欄にご記入下さい。

協働ネットワークセンター稼働のための準備資料となるものです。ご理解、ご協力よろしくお願い申し上げます。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 10月22日 23,000円
今年度累計 291,000円～

- 坂井君** ①新会員の西潟さんを歓迎致します。
②ライラ研修生の五十嵐さん、伊藤さん、ご苦労様でした。
- 丸山君** 西潟さんの入会を歓迎致します。
どうぞよろしくお願い致します。
- 西巻君** ①今日より、西潟さんを会員としてお迎え出来ました。
今後ともよろしくお願い致します。
②クラブより結婚記念(50周年)のお花をありがとうございました。

鈴木(武)君 三信 西潟理事長、ようこそ南クラブへ！
安達君、大溪君、佐藤(秀)君、坪井君、野崎君、野島君、馬場(一)君、馬場(信)君、渡邊(久)君
西潟さんの入会を祝して！
心から歓迎致します。

- 吉井君** すっかり秋も深まりました。10/16～17の2日間、初の市内4RC研修旅行への参加誠に有難うございました。
天候にも恵まれ、実のある旅が実施できました。ご苦労様でした。
- 鈴木(囃)君** ①三条信用金庫 西潟精一理事長さんの入会、歓迎致します。
②10/16～17の4RC合同研修旅行は貴重な体験でした。
- 野中君** お久しぶりです・・・。
- 荒澤君、石山君、草野君、銅冶君、渡邊(光)君**
BOXに協力いたします。
- 田中君** ニコニコBOX係りとして皆様に感謝！

Speech



新世代のための月間



卓話

第12回RYLA研修

10月6日(土)・7日(日)・8日(月・祝)
主研修会場：糸魚川信用組合 本店 会議場
テーマ：「学んで・採集して・見る」

RYLA
ROTARY YOUTH LEADERSHIP AWARDS

ライラとは

オーストラリアで開発された青少年を対象にしたロータリープログラムの一つで、日本では「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と訳され、以前は18～30歳までの青少年を対象にしておりましたが、現在は14～18歳と19～30歳までを対象にしたRYLAを開催するようになっています。

このライラの目的とするところは、「若い人々の指導者及び善良な市民としての資質をのばす」ことにあり、特に「地域社会の市民であるということ、世界社会の市民であるということ」を認識し、あわせて青少年の青少年への力強い指導を奨励することを目標に世界の各地で開催されています。ライラはこうした社会の将来を担っていく若い人々に、身近なテーマを中心として、仲間と共に学び自ら考え問題解決の道を考える訓練の場を提供するものです。

11:00 受付	1日目	6:50 朝食	2日目	7:00 朝食	3日目
12:00 昼食		8:45 研修③ 化石探し		8:40 ジョウゴク断層	
13:00 開講式		10:30 研修④ ヒスイ拾い		研修⑥ 実地見学	
14:00 研修①		12:40 昼食		太古の断層・枕状溶岩	
「新潟の地下は		14:30 研修⑤ きのご菌打		9:20 研修⑦	
どうなっているのかな？」		(ロータリアン/13:45 パネルディスカッション		明星山岸壁・	
15:45 研修②		15:15 全体会議)		ひすい峡・高波の池	
フォッサマグナミュージアム見学		19:00 研修生・ロータリアン		12:00 昼食	
17:30 休憩		合同夕食・懇親会		13:00 閉講式	
19:00 夕食	グループ別報告会	22:40 消灯			
22:40 消灯					



フォッサマグナでの日本の境目
左：ユーラシアプレート
右：北アメリカプレート



明星山岸壁



高波の池



三条信用金庫燕支店の五十嵐智彦と申します。

この度は、ライラ研修に参加させていただき大変ありがとうございました。この研修に参加させていただくにあたり、坂井範夫会長様をはじめとする三条南ロータリークラブの皆様には、多分なるご支援をいただきましたことを研修生2人を代表しまして心から感謝申し上げます。特にお忙しい中、当日のご引率、ご指導をいただきました馬場輝仁新世代奉仕委員長様、馬場真樹新世代奉仕副委員長様におかれましては、この場をお借りしまして改めてお礼申し上げます。

それではライラ研修の報告をさせていただきます。

私達は、10月6日から8日の2泊3日の行程で糸魚川での「第12回ライラ研修」に参加しました。1日目は、フォッサマグナ博物館の惨事でいらっしゃいます宮島宏先生から「新潟の地下はどうなっているのか？」というテーマの講義を受け、フォッサマグナミュージアムの見学をさせていただきました。2日目は、化石探し、ヒスイ拾い、きのこ菌打ちの体験をさせていただきました。3日目は、断層の境目、明星山岸壁、ひすい峡、高浪の池の見学をさせていただきました。

私は、本ライラ研修のテーマである「学んで、採集して、見る」に沿って3日間の内前半部分、2日目午前の化石探し、ヒスイ拾いまでについて報告をさせていただきます。後半部分につきましては、後程伊藤より報告がありますのでよろしくお願いいたします。

まず「学んで」についてですが、1日目の宮島先生の「新潟の地下はどうなっているのか？」の講義に多くを学ばせていただきました。その中でも、フォッサマグナについての話が特に印象に残りました。恥ずかしながら、私は新潟県で生まれ育ったにも関わらず、フォッサマグナなどの知識がほとんどなく、宮島先生の講義は目から鱗が落ちるものでした。いくつか申し上げますと、フォッサマグナは、新潟から関東地方にかけて縦断し、東日本と西日本の境目に位置しており、この境目である糸魚川-静岡構造線が地震に大きく影響していることが有名です。そのことにより、関東地方で起こる地震に新潟県は大きな影響を受けます。東日本大震災の影響を受け、翌日に起きた長野県北部を震源として新潟県で震度5以上を記録したものが代表的です。また、宮島先生によると新潟で起こる地震は、糸魚川-静岡構造線ではなく、信濃川構造帯が一番影響が大きく、なおかつ東日本大震災以後地層の動きが変化しているなどの話が印象に残りました。宮島先生は、このフォッサマグナ、活断層、ヒスイなどの話を冗談を交えながら解り易く説明してくださいました。

次に「採集して」ですが、これは2日目の化石探し、ヒスイ拾いについてです。化石探しは、石をハンマーで割り、その割れた面から化石を探すという体験をさせていただきました。もちろん、私の人生で初めての経験だったのですが、運良く虫と貝の欠片の化石を発見することができました。また、ヒスイ拾いでは、海岸にある多くの小さな石の中から白いヒスイを探しました。1時間程探したのですが、残念ながら1人の研修生も見つけることができませんでした。この採集を通して、ヒスイの希少性と、日常生活では絶対に体験できない貴重な経験をさせていただきました。

最後に「見る」ですが、これは1日目のフォッサマグナミュージアムに行き、多くの種類の石、化石を見学させていただきました。このフォッサマグナミュージアムには、日本国内では珍しくヒスイを中心に多くの光り輝く鉱物や結晶を展示しています。その他にも、生きていた頃の姿のまま残っている化石やブラジル産の柔軟性のある石など、他の博物館では見学できないような珍しい石や化石が展示されていました。また、石や化石以外にもフォッサマグナの発見者であるナウマン博士の論文や遺留品などの資料を見学させていただきました。館内は、綺麗な結晶などで幻想的な空間になっており、私のような知識のない者でも楽しむことができました。糸魚川に行く機会があれば、また見学してみたいと思える場所でした。

以上のとおり、私は、テーマの「学んで、採集して、見る」を存分に経験させていただきました。また、研修外では同世代の異業種の方々と交流を図ることで良かったことが良い経験になりました。普段は話す機会がない同世代の方々と、仕事の話、それぞれの悩み、将来に対する考えなどを話し、私と同じようなことで躓き、悩み、頑張っている話を聞き良い刺激になりました。そのことで私は、仕事に対する向かい方、将来の為に今すべき自己啓発など、今以上に頑張らなければならないという気持ちになりました。そのことをプラスに踏まえ、ライラの目的である若い人々の指導者及び善良な市民としての資質をのばす、仲間と共に学び自ら問題解決の道を考えるという意識を持つきっかけになりました。このような貴重な体験、経験をさせていただき、普段では出会うことが難しい異業種の仲間との出会いを与え、私を成長させてくださった研修に本当に感謝しています。今後もこのような機会があれば積極的に参加したいと思っています。本当にありがとうございました。



三条信用金庫新潟支店の伊藤達也と申します。
 この度は、ライラ研修に参加させていただき誠にありがとうございました。
 私は、社会人一年生の職員です。毎日新しいことを見聞きしていて、刺激的な日々を送っております。明るい挨拶や電話対応を心がけており、私の表情で一人でも多くのお客様に笑顔になっていただけたらいいなと思い業務にあたっています。また、一年目からこういった研修に参加させていただき大変感謝しております。
 それでは、五十嵐に引き続きまして、私は研修後半のご報告をさせていただきます。

研修2日目の午後からは、きのこの菌打を行いました。私は、こうした農作業の経験などなく、四苦八苦しながらも貴重な経験をさせていただきました。菌からやがてきのこが生えてくるという自然の偉大さを強く感じるののできる実習となりました。それぞれのグループに分かれて菌打を行うのですが、菌を打ち込むほど木を鋸で切り、木に穴を開けて菌打を行うまでの作業を体験させていただきました。ほど木の長さも約90cm、穴と穴との間隔も約20cmと計算して行う難しさを教わりました。しいたけが生えてくるのに、だいたい2年かかると教わった時には手間と忍耐力が必要なのだなと、強く感じました。

また、今回の作業は、7、8人のグループでの作業で行いましたが、その中で他のメンバーとのコミュニケーションを上手にとり、効率的に作業を行う難しさを学びました。せっかくこのような貴重な機会を与えていただいたのですから、今思うともう少し私自身が積極的に動き、声を掛けることができたならばと反省すべきところがあったと感じております。

3日目は、この研修最終日にして、一番の快晴でした。まず、ジオパーク断層の見学を行いました。断層には、新しい断層や古い断層があります。断層は長い年月をかけ自然の力で生まれます。ジオパークから眺める糸魚川の風景は本当に素晴らしく癒されました。

次にバスで明星山岸壁、ひすい峡、高浪の池に向いました。明星山岸壁は、日本で一番岸壁に近づける場所です。いざ近づいて実際に見てみると高所恐怖症の私にとっては刺激的であり、その迫力に声も出ませんでした。明星山岸壁は、ロッククライマーにも難所として有名であり、この日もロッククライマーの方が挑戦をしていました。続いてひすい峡、高浪の池と進んで行きましたが、ひすい峡の水は大変澄んでいて一切の淀みもありませんでした。そこには大きな翡翠があります。昔の糸魚川の人々ですら、翡翠と知らずに漬物石の代わりに使っていたとのことですから驚きでした。また、高浪の池は、外国からの観光客の方々も訪れ、実際に池で泳ぐ人がいたとのこと。泳ぎたくなるほど魅力的な池であることの表れではないでしょうか。

閉講式では、修了証書の授与式に立派な修了証書と宮島先生から認定証と翡翠のプレゼントまでいただきました。研修の思い出とともに、これからも大事にしていきたいと思っております。

今回の研修では、このような実習以外でも大変有意義な時間を過ごせたことがあります。それは、ロータリアンの方々との夕食会です。その際に、ロータリーとはどういったものなのか、今後はどのような活動をやっていくのかということを知りやすく教えていただきました。また、研修生の方々とも話す機会があり、年代も業種も全然違う方々と話す機会は、社会人になってからありませんでしたので、多くの刺激を受けました。それまで私が知ることもなかった業界や、その仕事に伴う良い面、悪い面やお互いに感じている仕事の悩みなど、意見を言い合える素晴らしい時間でした。私が抱えている悩みというのもまた、社会人一年目は皆が考える悩みなのだと思えたことを覚えています。さらに、参加した研修生の中には十代の方も多く、私と5、6歳しか変わらないのですが、化石探しやヒスイ拾いの時の集中力は活気に溢れ、「若い」と自負していた私が感心するほどでした。これからは、様々な場面でジェネレーションギャップを感じる機会が多くなるかと思っております。そのギャップを埋め、良好な人間関係を築くことが私の今後の課題です。

最後となりますが、研修を通じて、自然の力によって生まれる宝があることを勉強させていただきました。そうした中で、奉仕の心をいつまでも忘れず、ライラの目的とする「地域社会の市民であるということ、世界社会の市民であるということ」を認識し、地域社会に貢献できる人間により一層なりたいと思っております。また、そういった気持ちを持ち続ける社会人として三条信用金庫の今後の業務にも励んでいきたいと思っております。今回の研修での経験を無駄にせず、これからの世代にも繋げていきたいです。この度は、本当にありがとうございました。





国際ロータリー第 2560 地区
2012~13 年度 ガバナー
鈴木 重吉 (長岡 RC)

新世代月間に寄せて

今月は年齢が30 歳までの若い人すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に、焦点を当てる月間です。とくにわが国においては戦後の社会環境の劇的変化によるものか、はたまた教育の歪からか様々な点で将来を憂慮すべき問題が噴出しています。道徳心、愛国心、公共心、互尊互助の精神、これらはいつの時代においても国家安寧につながる大切な根本心といってよいでしょう。私たちロータリアンはクラブと地区において、これらを真摯にとらえ展望ある未来の一助となる活動を積極的に推進していただきたいと切望いたします。そのためにも我々ロータリアンが日々の生活の中で規範を示すことが第一だと考えます。

新世代の純粋な眼を通して「期待と羨望を持って見られる大人」であることが大切です。ロータリアンは常にその対象であり続けなければなりません。と同時に、新世代の基本ニーズがどこにあるのかも探っていく必要があります。いつの世も「国家の基本は人にあり」とは言を待たないところです。そんな事をより深く考え実践する月間といたしましょう。

新世代の分類 (参考)

- 1) インターアクトクラブ (14 歳~18 歳まで)
- 2) ローターアクトクラブ (18 歳~30 歳まで)
- 3) RYLA ライラ (ロータリー青少年指導者養成プログラム) (20 歳~30 歳まで)

なお、鈴木年度からは組織形成上、青少年交換委員会を正式に新世代奉仕委員会に組み込みました。しかし、実践プログラムの推進にあたっては、今まで通り国際奉仕委員会とより良い連携を保ちながら進めていただきます。

そして、ロータリー財団として民間レベルでは世界最大の奨学制度である国際親善奨学制度により、相異なる国民や民族間の理解と友好関係の増進に寄与していることもロータリーの実績と誇りです。

同様にロータリー財団のGSE (研究グループ交換) や新世代交換を通じて、民間の親善活動として積極的に相互理解を深める活動を展開しております。幸いにも、第2560 地区では新世代奉仕部門については歴代の委員長が培ってこられた立派な歴史があります。それをベースとして、地域や国の将来を担うに相応しい立派な若者の育成に向け、希望をもって、歩を進めていただきたいと思います。

「産んだ子は責任を持って育てる」いつの世でも、この事を忘れては「子」は育ちません。大切な宝をしっかり育てる事を再確認する月間にしたいものです。

※ 「新世代のための月間」は、9月の月間プログラムです。本例会は「ライラ研修」の日程により10月にこの月間プログラムを組ませていただきました。

お知らせ

10月16日(火)、17日(水)に

「4RC 合同社会奉仕事業 東日本大震災被災地追悼、世界文化遺産『平泉』研修」が実施されました。

この研修報告につきましては次週週報に掲載させていただきます。

なお、下記の方々よりご参加いただきました。

坂井 範夫君	丸山 征夫君	馬場 輝仁君	永桶 俊一君	葦澤喜一郎君
野中 悟君	佐藤 嘉男君	鈴木 囿彦君	鈴木 武君	吉井 正孝君

Sunday

Monday

Tuesday

Wednesday

Thursday

Friday

Saturday



4	5	6	7	8	9	10
◆南RC 「職場例会」 於：(株)田中衡機工業所	◆北RC 「ロータリー-財団月間」 地区0-列-財団 ポリオプラス委員長 水上 喜芳 様	◆三條RC ⇒2日(金)へ振替 ※ 記帳ができます	◆東RC 「ロータリー-財団月間」 地区0-列-財団 学友会委員長 田村 修 様	◆東RC 「ロータリー-財団月間」 地区0-列-財団 学友会委員長 田村 修 様	◆三條RC ⇒2日(金)へ振替 ※ 記帳ができます	◆東RC 「ロータリー-財団月間」 地区0-列-財団 学友会委員長 田村 修 様
11	12	13	14	15	16	17
◆南RC 「ロータリー-財団月間」 地区0-列-財団副委員長 野沢 正信 様	◆北RC 卓話 三条ライオンズクラブ 会長 佐藤 栄 様	◆三條RC 卓話 関川 博 会員	◆東RC クラブ休会 ※記帳ができます	◆東RC クラブ休会 ※記帳ができます	◆東RC クラブ・フォーラム 「地区大会報告」	◆東RC クラブ・フォーラム 「地区大会報告」
18	19	20	21	22	23	24
地区大会第2日目 9:30~ 於：アオーレ長岡	◆南RC クラブ・フォーラム 「地区大会報告」	◆北RC クラブ・フォーラム 「地区大会報告」	◆三條RC 「ロータリー-財団月間」 地区0-列-財団委員長 様	◆東RC クラブ・フォーラム 「地区大会報告」	23 勤労感謝の日	23 勤労感謝の日
25	26	27	28	29	30	
◆南RC クラブ休会	◆北RC 卓話 三条中央ライオンズクラブ 会長 土田 美千代 様	◆三條RC クラブ・フォーラム 「地区大会報告」	◆三條RC クラブ・フォーラム 「地区大会報告」	◆東RC 「会員増強拡大 について」 井上正栄 増強委員長	◆東RC 「会員増強拡大 について」 井上正栄 増強委員長	

記帳場所

だいえいビジネスサービス
燕三条ワシントンホテル
山岸会計事務所
加茂産業会館 2F

*近隣RC例会変更のお知らせ

- 分水RC 11月6日(火)夜例会
- 燕 RC 8日(木)クラブ休会
- 吉田RC 16日(金)夜例会
- 加茂RC 22日(木)夜例会

表組について

あの日の一枚・・・「創立10周年記念式典」風景

1978年6月4日於：三条厚生福祉会館



2012